

令和元年度 オープンスクール 校長挨拶

令和元年8月1日(木)

皆さん こんにちは
本日はこの猛暑の中、本荘高校のオープンスクールに参加していただき有り難うございます。
保護者の皆様、引率の先生方にも、感謝申し上げます。

すでに一昨日からの玲瓏塾に参加してくれている皆さんもおりますが、今日の体験授業どうでしたか。私も少し見学させていただきましたが、本荘高校の先生方は中学生の皆さんに高校の授業を体験してもらいたいという思いで、一生懸命に準備をしてきました。皆さんも暑い中、授業を「理解しよう」と集中している姿が印象的でした。学校では先生と生徒が一緒になって授業を作り上げ、共に成長することを理想としています。今日の授業はまさにそのようであったと感じています。

さて本荘高校のことについて少しお話しします。本荘高校は1902年に創立され、今年で創立117年目を迎えました。県内では四番目に長い伝統をもつ高校です。皆さんが高校3年生となる頃、創立120周年を迎えます。

オープンスクール開会式にあたり、私から二つのことをお話しします。一つは本荘高校の今について、二つ目は中学生の皆さんへのお願いです。

まず、本荘高校の今についてお話しします。

皆さんも知っているように、本荘高校生は勉強も部活動も、また生徒会活動も全力で頑張る生徒が沢山集う学校です。「勉強面」でいえば、多くの生徒がさらに上の学校への進学を希望しています。先週から夏休みに入りましたが、1年生から3年生まで全員、月曜から金曜まで「講座」と呼ばれる、普段の授業を超えた高いレベルの授業を行っていました。受験直前の3年生は土日やお盆の時期を除きほぼ夏休み中大学受験や就職試験にむけ、さらに講座を頑張っています。1・2年生は昨日まで2日間の日程で仙台市にある東北大学のオープンキャンパスに100人以上の生徒が参加してきました。実際に目標となる学校を見て多くの生徒がこれからの高校生活でも勉強を頑張る気になったと聞きました。

「部活動」の頑張りについてお話しします。本荘高校には運動部、文化部併せて25の部活動があります。その中で、今年は南九州で全国インターハイが行われていますが、本荘高校からは、柔道とボート、カヌー競技が出場します。特に女子柔道は7年ぶり4回目の出場です。全国でも本荘高校の名をとどろかせて欲しいとエールを送っています。文化部では、放送部が先週全国大会へ出場してきました。

現在、ほとんどの部活動では3年生が引退し、1・2年生が中心になっていますが、新体制で秋の新人大会に向け頑張っています。

「生徒会活動」では、今日のこの会を中心になって頑張ってくれているのも生徒会の皆さんです。本荘高校の三大行事「運動会」「玲瓏祭」「クラス対抗」も生徒会が中心となり、生徒主体で行われます。

本荘高校が大切にしている言葉についてお話しします。まずこの体育館の正面に掲げた額にある「鳳山児水」の言葉です。「鳳山」は鳥海山、「児水」は子吉川を指します。校歌の1番には「姿雄々しき鳥海山」、2番では「光も清き子吉川」と歌われますが、高校時代を全力で過ごす生徒達を豊かに恵まれた自然が見守ってくれています。

もう一つの言葉は、本高の校標の一つである「右文尚武」です。皆さんの左手に額があります。「右文尚武」は文武両道を意味する言葉です。現在本高生の9割が何らかの部活動に所属しています。多くの生徒が大学進学や難関の就職先を目標にしていますが、勉強だけに偏った人間ではなく、心も体も鍛え、社会で逞しく活躍できる人物になることを理想としています。

二つ目は生徒の皆さんへのお願いです。

本荘高校は勉強が大変ではないか、部活動との両立は難しいのでは、との話を聞くことがあります。確かに勉強は難しい面もあり、簡単ではありません。高い志と目標を持って本荘高校の門をたたき生徒に出来るのが本荘高校の使命だと考えているからです。生徒達は必死で食らいついてきます。もちろん先生方は個別にしっかり指導もしてくれます。

勉強に関していえば、皆さんの1つ上の先輩、現在の本高1年生の諸君に対し入学式でこんな話をしました。「勉強の目的は、物事を自分の頭で考え、自分の言葉で自分の意見を表明できるようになるためである」これから皆さんが生きてゆく令和の時代は、今まで人間が経験したことがないようなスピードとグローバル化が進みます。その中で大切なのは自分の人生は自分の意思でコントロールできることです。自分の人生を人にゆだねてはなりません。自分の頭で考え、自分の意見をしっかりと伝える人間になって欲しいと考え、そのような話をしました。

中学生の皆さんにも、今の勉強を「高校に入るための受験勉強」に留めるのではなく、学校を出てから社会で生きていく上での基礎を作るのだと考え頑張りたいと思います。

今日はこの後、いろいろな説明を聞いたり、部活動を見学しながら、沢山のことを知っていただければと思います。

最後になりますが、残りの中学校生活も少なくなってきました。まだまだ学校には行事はあるはずですが、ぜひ、友人や先生方と共に、一生に一回しかない中学時代という時を大切に過ごしてください。また受験勉強も大事ですが、世の中の出来事に関心を持ったり、家族や友人と色々な話をしたり、更には自分の将来について考えたりすることも大事にしてください。

それでは今日の残りの時間も有意義なものとなることを願い私の挨拶とします。本日はありがとうございました。